

# 防災

ガイド & ハザードマップ

保存版



//////////////// 大治町 //////////////////

# 大治町からのメッセージ

## 日頃から備え、発災時に、 「自分のいのちを守る」行動をとりましょう。

防災の主役は、個人や家族であり、  
地域です。  
地域で支え合うためにも、  
まずは「自助」「共助」に取り組みましょう。

## ハザードマップを過信せず 自分で情報をあつめ、判断しよう。

いま、大災害が発生したら、  
あなたは、どんな行動がとれますか？  
「自分だけは大丈夫」は命取りになります。



# 目次

## ○プロローグ

本書の使い方	2
正しい防災情報の収集	3

## ○風水害

いどこへ避難するか、自分で判断しましょう	4
雨・風・台風の強さ	6
河川の水位について	7
風水害の対策	8
警戒レベルとは	9
高潮・土砂災害について	10
落雷・竜巻について	11

## ○地震

地震が発生したときの避難行動	12
避難するときの注意点	13
南海トラフ地震に関する情報	14
地震の揺れ(震度)と規模(マグニチュード)	16
地震への備え	17
津波が襲ってきたときの避難行動	18

## ○その他の災害

原子力災害・国民保護情報	20
大雪や火山について	21
火災に対する備え	22
もし出火したときには	23

## ○家庭対策

家庭での備蓄	24
家族の安否確認方法	25
非常持出品チェックリスト	26
備蓄品チェックリスト	27
災害のタイムラインとは	28
耐震診断・耐震改修に関する補助制度	29

## ○地域対策

地域での防災対策	30
自主防災組織とは	31
避難所の運営はどうすればいいの？	32
要配慮者支援について	34
大治町避難行動要支援者避難支援について	35
災害ボランティアセンター	36
災害ボランティア活動について	37

外国語 (Foreign language)	38
English / 中文(簡) / 한국어 / Tagalog / Türkçe	

防災ハザードマップ	50
-----------	----

大治町避難所マップ	78
-----------	----

わが家の防災メモ&マイタイムライン	80
-------------------	----

## 国民の皆さんへ ～大事な命が失われる前に～

- 自然災害は、決して他人ごとではありません。「あなた」や「あなたの家族」の命に関わる問題です。
- 気象現象は今後更に激甚化し、いつ、どこで災害が発生してもおかしくありません。
- 行政が一人ひとりの状況に応じた避難情報を出すことは不可能です。自然の脅威が間近に迫っているとき、行政が一人ひとりを助けに行くことはできません。
- 行政は万能ではありません。皆さんの命を行政に委ねないでください。
- 避難するかしないか、最後は「あなた」の判断です。皆さんの命は皆さん自身で守ってください。
- まだ大丈夫だろうと思って亡くなった方がいたかも知れません。河川の氾濫や土砂災害が発生してからではもう手遅れです。「今、逃げなければ、自分や大事な人の命が失われる」との意識を忘れないでください。
- 命を失わないために、災害に関心を持ってください。
  - あなたの家は洪水や土砂災害等の危険性は全くないですか？
  - 危険が迫ってきたとき、どのような情報を利用し、どこへ、どうやって逃げますか？
- 「あなた」一人ではありません。避難の呼びかけ、一人では避難が難しい方の援助など、地域の皆さんで助け合いましょう。行政も、全力で、皆さんや地域をサポートします。

「平成30年7月豪雨による水害・土砂災害からの避難に関するワーキンググループ」のメッセージ

(平成30年12月 中央防災会議・防災対策実行会議より抜粋)

# 本書の使い方

この防災ガイド&ハザードマップは、今後発生する可能性のある風水害・地震をはじめとする様々な災害について、知っておくべき知識や避難するときの注意点などをわかりやすく説明しております。

地図の中に、ご自分の家や日常生活で使用する場所などを記して、その付近で想定される災害の危険性や避難所、そこに至るまでの経路を確認するなど、各ご家庭で災害時にどのように行動するかを話し合ってください。

災害について事前に知っておくことは、いざという時に役立ちます。

本書を有意義にご利用いただき、防災に関心を持ち、少しでも被害を減らしましょう。



は注意事項を記しています。

# 正しい防災情報の収集

## ■大治町の防災情報の提供

### ●大治町メールサービス ※大治町ホームページ参照

行政情報、防災情報、気象情報等をメールで知らせる、登録制のサービスです。防災情報配信に登録された方を対象に、避難所開設情報や避難情報のほか、事前の注意喚起などをメールで配信します。  
(本サービスへの登録は無料ですが、パケット通信料は利用者負担となります。)



#### ・登録方法

①まず下記の方法で仮登録を行います。

##### 【パソコンから】

下記ホームページへアクセスして【メール配信申込み】から登録するアドレスを仮登録します。

<https://mail.cous.jp/oharu/>

##### 【携帯電話・スマートフォンから】

二次元コードを携帯電話・スマートフォンのカメラで読み取り、読み取ったアドレスを宛先に指定して、件名・本文を入力せずに空メールを送信します。

[oharu@entry.mail-dpt.jp](mailto:oharu@entry.mail-dpt.jp)



②仮登録受付メールが自動的に返信されるので、メール本文内のURLをクリックし、本登録に進みます。

※30分以内に本登録を行ってください。30分を経過すると、URLは無効となります。

③サイトポリシーを確認し、「同意する」をクリックします。

④配信を希望する項目にチェックを入れ、「確認」をクリックします。

⑤選択した項目を確認し、「登録」をクリックします。

⑥登録完了メールが自動的に返信されます。

### ●防災行政無線

町内41箇所に屋外拡声子局(スピーカー)が設置されています。また、放送した内容は電話応答ダイヤルで聞くことができます。

TEL:052-444-2121

### ●大治町ホームページ

<https://www.town.oharu.aichi.jp/>



### ●緊急速報メール

携帯電話事業者各社が提供する緊急速報メール配信サービスを活用し、町内に滞在する方に緊急防災情報を提供します。

## ■その他の防災情報の提供

### ●気象庁ホームページ

<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

大雨や洪水警報の危険度分布や、雨の様子などを画像で確認することができます。



### ●川の防災情報(国土交通省)

<https://www.river.go.jp/portal/#80>

河川の水位や雨量を確認することができます。



### ●NHKデータ放送

NHKの地上デジタル放送では、避難所開設情報や避難情報のほか、河川の水位を確認することができます。



SNSなどの情報はいつも以上に慎重に受け止めて下さい。デマなどに惑わされないようにしましょう。デマは広めないようにしましょう。～自分の命は自分で守ろう～